

なら 賑わい通信

発行：奈良市中心市街地活性化協議会事務局
〒630-8586 奈良市登大路町 36-2
(奈良商工会議所内)
TEL：0742-26-1666
E-mail：narachukatsujimu01@yahoo.co.jp
URL：(近々開設します)
発行日：2008年1月10日

創刊号

奈良市中心市街地活性化協議会

会長挨拶



会長 西口廣宗

新年おめでとうございます。
今年の干支(エト)は「子(ね=ねずみ)」です、「子」は暦法の十二支では第1番に位する干支です。この新しい年の始まりに奈良市中心市街地活性化協議会の機関紙「なら賑わい通信」創刊号を発行できることを誠に喜ばしく感じます。

今わが国は、車がなければ生活しにくい拡散型の都市構造になっています。これから人口減少・超高齢化社会を迎える中で、拡散型の都市構造に歯止めをかけ、都市機能がコンパクトに集積し、高齢者も含めた多くの人にとって快適で暮らしやすい生活拠点をつくる必要があります。

このことが実現出来るよう、平成18年5月に大店立地法・都市計画法・中心市街地活性化法、所謂「まちづくり三法」が改正されました。

この法律改正により「選択」と「集中」の視点から、やる

気のある市町村(民間を含む)に対して、政府が集中的、効果的な支援を図れるようになりました。

このため改正三法では、民間主導の「中心市街地活性化協議会」を設置し、広く民間の意見を求めながら「活性化基本計画」に基づく基盤整備などの諸施策を推進することとしています。

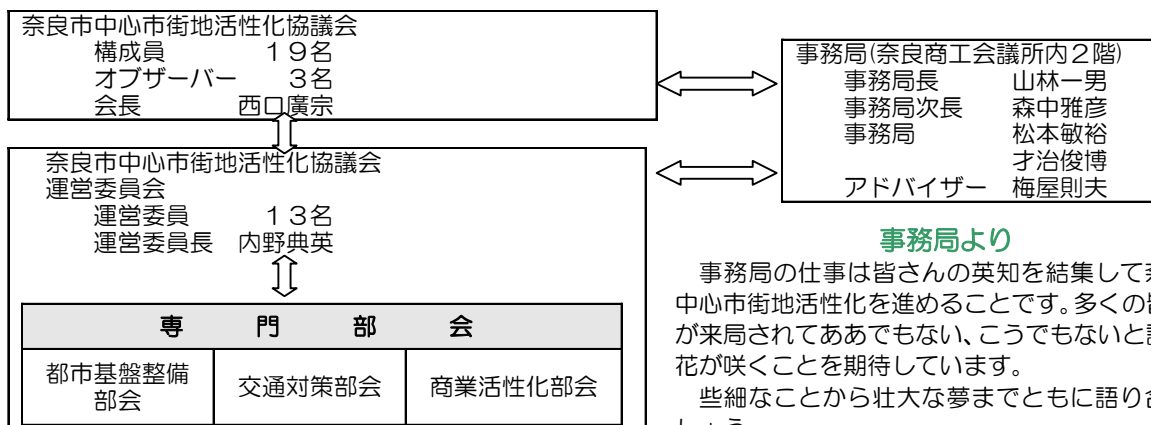
そこで奈良市でも「中心市街地活性化基本計画」の策定に着手し、又、その一翼を担うため昨年3月末に国をはじめ県・市その他多くの関係者のご臨席を頂き盛大に設立総会を行い、「奈良市中心市街地活性化協議会」として正式に誕生致しました。

当協議会としましては「訪れたくなるまち・歩きたくなるまち・賑わいのあるまち奈良」をつくるため、これからも鋭意努力して参りたいと存じますので市民の皆様をはじめ、多くの方々からのご意見・ご提言やご協力を頂けるようお願いしましてご挨拶に代えさせていただきます。



奈良市中心市街地活性化協議会の推進体制について

奈良商工会議所内に平成19年3月26日協議会設立し、10月1日から協議会事務局を開設しました。



お待ちしております！！

第2回活性化協議会が開かれました

審議の概要を報告いたします。

1. 「奈良市中心市街地活性化基本計画」(案)について

- (Q) JR 奈良駅前ダイエー跡地について概要を説明してほしい
(A) 市から説明 → 建築審査会で建築確認行う旨裁決があり、建築確認を処理した。しかし市条例に抵触するとして市は中止命令を行う予定
- (Q) 数値目標にはマイカーの数値も入れるべきではないか
(A) 駐車場利用に関しても、マイカー利用者が必ずしも中心市街地を訪れるとは限らないとの指摘を受けたので、今回車の数値目標から除外した
- (Q) 今後の観光地として障害者などに優しい街を目指すことは必要。そのための指標として、駐車場を使って訪れるマイカーの数値等の評価は大切でないか？
(A) その点については国と協議するなど検討したい

○決定事項

以上の審議を経て、市より提出された基本計画案については、原則として了承するとともに委員の意見をとりまとめ市長あてに意見具申することを決定した。

2. 平成19年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

- (Q) 今年度の事業計画に消費者団体等との懇談会が計画されているが、団体に偏らず、広く各層の意見を聞くようにしてほしい
(A) 詳細な立案をしていないので、ご意見を参考にさせていただきます

○決定事項

提出された事業計画案ならびに収支予算案については、いずれも原案どおり承認

3. その他

- (Q) これからの動きについて、どのように計画されているのか
(A) 協議会の意見を取りまとめ会長より市長に提出する。その後、市においては基本計画策定委員会に諮ったうえで国に提出という流れになる
- (Q) 今回の計画推進のなかで、民間事業者の計画が盛り込まれていると聞いているが
(A) 民間事業者が主体となって実施する事業は、もちいどの商店街に計画する「(仮称)ならまち劇場整備事業」と「テナントミックス事業」である。本事業は、国に基本計画が認められないと補助が出ないので、国に認められるように努力していきたい
- JR 奈良駅前のホテル建設計画や旧 JR 奈良駅舎の活用等について情報提供を求められ、奈良市よりの出席者委員等によって回答された
- 小西町の商業施設の計画についての情報提供



お知らせ ～まちづくりフォーラムのご案内

中心市街地活性化協議会発足記念のフォーラムを開催します。まちづくりの有識者や先進地の専門家を奈良に招聘し、奈良のまちづくりについて皆さんとともに学ぶこととします。事業者の皆さんだけでなく市民の皆さん、会社や団体の皆さんなど幅広い方々の参加を歓迎します。

- と き：平成20年2月25日(月)
13:00~16:15
- ところ：奈良商工会議所4階中ホール
- 参加方法：入場無料、定員100名
事前申込が必要です
- 共 催：奈良市中心市街地活性化協議会
独立行政法人中小企業基盤整備機構

●ならまちづくりフォーラム

基調講演

「奈良市のまちづくりと市街地活性化への提案」
多摩大学大学院教授 望月 照彦氏

パネルディスカッション

「市街地活性化のノウハウを探る」

パネリスト

桑原和代氏
飯田市産業経済部
商業・市街地活性化課長

黒田輝夫氏
富山市商店街
連盟会長

伊津田崇氏
中小企業基盤機構
中心市街地
サポートマネージャー



コメンテーター

望月照彦氏
多摩大学大学院
教授

司会

梅屋則夫氏
活性化協議会
まちづくりアドバイザー